

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 下水道課			
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり		
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	公共下水道事業(No.42)		
予算等事業名	公共下水道整備事業					
目的	公共下水道整備事業は計画的な整備を実施、公共用水域の水質改善を図ります。下水道運営経費は下水道運営審議会を開催し、適正な使用料収入確保のため検討、また上下水道料金一括納付業務委託を行う事で、確実な下水道使用料の徴収を図ります。下水道施設管理経費は、整備済みの下水道施設の維持管理を実施するとともに、流域下水道関連自治体として、下水処理場の維持管理事業における本町分を負担します。流域下水道事業は酒匂川流域下水道関連自治体として建設事業における本町分を負担します。					
内容	・汚水枝線の整備					
根拠法令・条例等	都市計画法、下水道法					
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/> ① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由		
2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/> ① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難	
理由	コスト削減に取組み整備を実施しているが、整備に係る物価の上昇が続いており、コスト削減が困難な状況になってきている。	
3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input type="checkbox"/> ① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 効率化は困難	
理由	当該年度に整備完了した地区においては、翌年度に供用できるよう効率の良い整備を実施し、公共下水道の効果を早期に発揮できるよう行なっている。	
中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 公共下水道事業計画に基づき区域内の整備を着実に進めている。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 下水道課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり				
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	公共下水道事業(No.42)				
予算等事業名	下水道運営経費							
目的	公共下水道整備事業は計画的な整備を実施、公共用水域の水質改善を図ります。下水道運営経費は下水道運営審議会を開催し、適正な使用料収入確保のため検討、また上下水道料金一括納付業務委託を行う事で、確実な下水道使用料の徴収を図ります。下水道施設管理経費は、整備済みの下水道施設の維持管理を実施するとともに、流域下水道関連自治体として、下水処理場の維持管理事業における本町分を負担します。流域下水道事業は酒匂川流域下水道関連自治体として建設事業における本町分を負担します。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道運営審議会</li> <li>・上下水道料金一括納付業務委託</li> <li>・企業会計の導入に向けた検討</li> </ul>							
根拠法令・条例等	都市計画法、下水道法、二宮町下水道条例、同施行規則等							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	下水道使用料徴収に関する委託料の接続数の増分に伴う増、使用料収入増に伴い消費税・地方消費税(公課費)の増などが見込まれるため。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	下水道の普及啓発をすすめ、接続率の向上や使用料収入の増を図るとともに、県内市町村と情報共有する機会を活用して、効果的な事業運営に努める。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 下水道使用料などの適正な収入確保のため、普及啓発による接続率向上を図るなど、下水道事業の安定した健全運営の持続に向けた事業を継続する。		

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 下水道課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり					
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	公共下水道事業(No.42)					
予算等事業名	下水道施設管理経費							
目的	公共下水道整備事業は計画的な整備を実施、公共用水域の水質改善を図ります。下水道運営経費は下水道運営審議会を開催し、適正な使用料収入確保のため検討、また上下水道料金一括納付業務委託を行う事で、確実な下水道使用料の徴収を図ります。下水道施設管理経費は、整備済みの下水道施設の維持管理を実施するとともに、流域下水道関連自治体として、下水処理場の維持管理事業における本町分を負担します。流域下水道事業は酒匂川流域下水道関連自治体として建設事業における本町分を負担します。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設維持(光熱水費・水質検査・マンホールポンプ保守等)</li> <li>・下水道台帳整備</li> <li>・既設管渠調査委託検討</li> <li>・宅内マス設置・管渠等維持工事</li> <li>・酒匂川流域下水道維持管理負担金</li> </ul>							
根拠法令・条例等	都市計画法、下水道法							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		整備拡大をするとともに下水道施設が増え、老朽化対策も実施するうえでは、維持管理に対する負担も増えていく。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		維持管理における新技術の導入や、ストックマネジメント計画等の作成により事業の効率化は検討できる。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	<b>【説明】</b> 既存の下水道施設は老朽化等による目立った損傷がないため、最小限の経費で適切な維持管理を行っている。				

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 下水道課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり				
分野別方針	土地利用・都市基盤		実施計画事業	公共下水道事業(No.42)				
予算等事業名	酒匂川流域下水道事業							
目的	公共下水道整備事業は計画的な整備を実施、公共用水域の水質改善を図ります。下水道運営経費は下水道運営審議会を開催し、適正な使用料収入確保のため検討、また上下水道料金一括納付業務委託を行う事で、確実な下水道使用料の徴収を図ります。下水道施設管理経費は、整備済みの下水道施設の維持管理を実施するとともに、流域下水道関連自治体として、下水処理場の維持管理事業における本町分を負担します。流域下水道事業は酒匂川流域下水道関連自治体として建設事業における本町分を負担します。							
内容	・酒匂川流域下水道建設事業負担金							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		流域下水道施設である下水処理場等の建設事業費について関連市町の負担割合に応じた負担をするものであり、施設の改築更新事業も含めた必要な事業費であるため。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		流域関連市町と県で構成する協議会において、他市町との連携して効率化を図る。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 酒匂川流域下水道関連自治体として、関連市町相互で汚水の排水量に応じて、適正に負担している。							